

## 武蔵野市産業振興計画改定の背景

## 【産業振興計画（平成 26 年度～30 年度）の基本理念・目標】

基本理念 「まちの魅力」を高め、「豊かな暮らし」を支える産業の振興

- 基本目標
- 1 武蔵野のブランド力を高める産業振興
  - 2 地域生活を支え合う産業振興
  - 3 武蔵野市内で働く多様な人材による産業振興
  - 4 都市の活力を担う産業振興

## 【個別計画】

- 武蔵野市農業振興基本計画（平成 28 年度～37 年度）
- 武蔵野市観光推進計画（平成 29 年度～38 年度）

## 【国の産業政策の動向】

- H26 「産業競争力強化法」及び「まち・ひと・しごと創生法」の施行
- H27 「都市農業振興基本法」の施行
- H28 「都市農業振興基本計画」の策定
- H29 「住宅宿泊事業法」成立（H30.6.15 施行） 等

## 【東京都の関連施策との整合性】

- 「PRIME 観光都市・東京 ～東京都観光産業振興実行プラン 2018～」(H29)
- 「次世代イノベーション創出プロジェクト 2020 イノベーションマップ」(H29)
- 「東京農業振興プラン」(H29) 等

## 【武蔵野市関連施策との整合性】

- 武蔵野市第五期長期計画・調整計画（H28）
- 武蔵野市まち・ひと・しごと創生総合戦略（人口ビジョン及び総合戦略）(H27)
- 三鷹駅北口街づくりビジョン（H29）
- 武蔵野市第 3 期健康福祉総合計画（H29）
- 吉祥寺グランドデザイン（H18）（現在改定中）
- 第四次子どもプラン武蔵野（H27） 等

## 【目標の達成状況】

- ・ 武蔵野市産業振興条例の制定（H28）
- ・ むさしの創業サポートネット及び創業相談総合窓口の開設（H27）
- ・ むさしの創業サポート施設開設運営支援補助事業により、4 施設の開設（H28）
- ・ 第二期武蔵野市観光推進計画の策定（H28）

## 【今後想定される地域課題】

- ・ さらなる少子高齢化の進展、女性や高齢者等の活躍の場や機会の創出
- ・ 働き方に対する意識の変化、地域課題等に関わって働く市民などへの支援
- ・ 路線商店街の衰退、後継者不足等による事業所数の減少
- ・ 交流人口の拡大につながる地域資源の発掘と活用
- ・ 商業やサービス業も含めた産業構造の再構築
- ・ 増加が予想される買い物困難者を支援する仕組みづくり
- ・ 都市間競争で生き残る、選ばれる自治体となるための条件整理と施策の検討

【武蔵野市産業基礎調査】  
(H29 実施)

- ・ 統計調査からみる過去 20 年の変化
- ・ 市民及び近隣住民の意識調査
- ・ 事業者アンケート
- ・ 事業者ヒアリング

## 【今後取り組むべき課題】

- ・ 3 駅圏（吉祥寺、三鷹、武蔵境）ごとの特性に応じた産業振興の検討
- ・ 将来にわたり発展可能な産業の誘致や開拓
- ・ 既存事業所を守るための事業承継支援
- ・ 市内開業者を増やすための創業支援
- ・ コンテンツ産業等の集積を活かしたシティプロモーションの検討
- ・ 社会状況に対応した市制度融資や補助金制度の見直し
- ・ 多様な働き方を支える環境の整備など、働き方改革への対応
- ・ 子育てや介護をしながら仕事を続けるための支援策の検討
- ・ 生活に根差したサービス（飲食業、小売業、サービス業等）の維持・発展
- ・ ICT、IoT、AI 等の技術進化への対応

※ ( ) 内年は年度をしめします